

◆ 科目名 小児看護学Ⅲ		単位数 (2)・科目時間数 (45) 時間			
単元名 援助論 2	単元時間 41 H	開講時期 2024年9月予定	講師名 専任教員		
単元名 在宅支援・心身障害	単元時間 4 H	開講時期 2024年11月予定	講師名 臨床		
<p>【科目目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの健康障害の特徴をふまえて各期の看護が理解できる。 2. 子どもの健康段階に応じた看護方法を学び、小児看護の役割が理解できる。 3. 看護技術を体験し、子どもと家族に対する援助の知識・技術を身につける。 <p>【授業内容】</p>					
<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康障害の病期別の看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 急性期にある子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 急性期の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①発熱 ②脱水 ③下痢・嘔吐 ④呼吸困難 ⑤けいれん (2) 子どもと家族の看護 2) 周手術期の子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 周手術期の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①安全安楽 計画手術 ②緊急手術 ③日帰り手術 ④術前準備 (2) 子どもと家族の看護 3) 慢性期にある子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 慢性期の特徴 (2) 慢性状態が子どもに与える影響 <ol style="list-style-type: none"> ①時間的経緯と急性増悪 (3) 子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> ①小児慢性特定疾患治療研究事業 ②小児と家族の生活変化 ③学習支援と復学支援 ④発達とセルフケア獲得への援助 4) 終末期の子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 終末期の特徴 (2) 生命・死についての捉え方 <ol style="list-style-type: none"> ①子どもの死の概念 ②死に対する反応と援助 ③心身の状態と緩和 (3) 子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> ①終末期にある子どもの看護 ②死を看取る家族の反応と援助 ③チームアプローチ </td> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 2. 子どものアセスメント <ol style="list-style-type: none"> 1) アセスメントに必要な技術 <ol style="list-style-type: none"> (1) コミュニケーション (2) バイタルサイン (3) 身体測定 (4) 身体的アセスメント 3. 検査処置を受ける子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 子どもにとっての検査・処置体験 2) 薬物動態と薬用量の決定 3) 検査・処置 <ol style="list-style-type: none"> (1) 与薬 <ol style="list-style-type: none"> ①経口 ②坐薬 ③注射 (2) 輸液 (3) 抑制 <ol style="list-style-type: none"> ①肘関節抑制 ②体幹抑制 (4) 検体採取 <ol style="list-style-type: none"> ①採血 ②採尿 ③骨髄穿刺 ④腰椎穿刺 (5) 呼吸症状の緩和 <ol style="list-style-type: none"> ①吸引 ②酸素療法 ③吸入療法 4) 痛み <ol style="list-style-type: none"> (1) 子どもの痛みの受け止め方 (2) 痛みの表現方法 (3) 痛みの客観的評価 (4) 痛み緩和への援助 </td> </tr> </table>				<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康障害の病期別の看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 急性期にある子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 急性期の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①発熱 ②脱水 ③下痢・嘔吐 ④呼吸困難 ⑤けいれん (2) 子どもと家族の看護 2) 周手術期の子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 周手術期の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①安全安楽 計画手術 ②緊急手術 ③日帰り手術 ④術前準備 (2) 子どもと家族の看護 3) 慢性期にある子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 慢性期の特徴 (2) 慢性状態が子どもに与える影響 <ol style="list-style-type: none"> ①時間的経緯と急性増悪 (3) 子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> ①小児慢性特定疾患治療研究事業 ②小児と家族の生活変化 ③学習支援と復学支援 ④発達とセルフケア獲得への援助 4) 終末期の子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 終末期の特徴 (2) 生命・死についての捉え方 <ol style="list-style-type: none"> ①子どもの死の概念 ②死に対する反応と援助 ③心身の状態と緩和 (3) 子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> ①終末期にある子どもの看護 ②死を看取る家族の反応と援助 ③チームアプローチ 	<ol style="list-style-type: none"> 2. 子どものアセスメント <ol style="list-style-type: none"> 1) アセスメントに必要な技術 <ol style="list-style-type: none"> (1) コミュニケーション (2) バイタルサイン (3) 身体測定 (4) 身体的アセスメント 3. 検査処置を受ける子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 子どもにとっての検査・処置体験 2) 薬物動態と薬用量の決定 3) 検査・処置 <ol style="list-style-type: none"> (1) 与薬 <ol style="list-style-type: none"> ①経口 ②坐薬 ③注射 (2) 輸液 (3) 抑制 <ol style="list-style-type: none"> ①肘関節抑制 ②体幹抑制 (4) 検体採取 <ol style="list-style-type: none"> ①採血 ②採尿 ③骨髄穿刺 ④腰椎穿刺 (5) 呼吸症状の緩和 <ol style="list-style-type: none"> ①吸引 ②酸素療法 ③吸入療法 4) 痛み <ol style="list-style-type: none"> (1) 子どもの痛みの受け止め方 (2) 痛みの表現方法 (3) 痛みの客観的評価 (4) 痛み緩和への援助
<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康障害の病期別の看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 急性期にある子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 急性期の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①発熱 ②脱水 ③下痢・嘔吐 ④呼吸困難 ⑤けいれん (2) 子どもと家族の看護 2) 周手術期の子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 周手術期の特徴 <ol style="list-style-type: none"> ①安全安楽 計画手術 ②緊急手術 ③日帰り手術 ④術前準備 (2) 子どもと家族の看護 3) 慢性期にある子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 慢性期の特徴 (2) 慢性状態が子どもに与える影響 <ol style="list-style-type: none"> ①時間的経緯と急性増悪 (3) 子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> ①小児慢性特定疾患治療研究事業 ②小児と家族の生活変化 ③学習支援と復学支援 ④発達とセルフケア獲得への援助 4) 終末期の子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 終末期の特徴 (2) 生命・死についての捉え方 <ol style="list-style-type: none"> ①子どもの死の概念 ②死に対する反応と援助 ③心身の状態と緩和 (3) 子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> ①終末期にある子どもの看護 ②死を看取る家族の反応と援助 ③チームアプローチ 	<ol style="list-style-type: none"> 2. 子どものアセスメント <ol style="list-style-type: none"> 1) アセスメントに必要な技術 <ol style="list-style-type: none"> (1) コミュニケーション (2) バイタルサイン (3) 身体測定 (4) 身体的アセスメント 3. 検査処置を受ける子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 子どもにとっての検査・処置体験 2) 薬物動態と薬用量の決定 3) 検査・処置 <ol style="list-style-type: none"> (1) 与薬 <ol style="list-style-type: none"> ①経口 ②坐薬 ③注射 (2) 輸液 (3) 抑制 <ol style="list-style-type: none"> ①肘関節抑制 ②体幹抑制 (4) 検体採取 <ol style="list-style-type: none"> ①採血 ②採尿 ③骨髄穿刺 ④腰椎穿刺 (5) 呼吸症状の緩和 <ol style="list-style-type: none"> ①吸引 ②酸素療法 ③吸入療法 4) 痛み <ol style="list-style-type: none"> (1) 子どもの痛みの受け止め方 (2) 痛みの表現方法 (3) 痛みの客観的評価 (4) 痛み緩和への援助 				

4. 活動制限を必要とする子どもと家族の看護
 - 1) 活動制限の目的
 - 2) 身体的・心理社会的影響
 - 3) 小児の発達段階に応じた援助
 - (1) 日常生活の支援
 - (2) 小児とかかわる家族の援助
 - 4) 隔離
 - (1) 隔離の目的・方法
 - ①清潔を保つための隔離
 - ②感染源としての隔離
 - (2) 身体的・社会的影響
 - (3) 日常生活の援助
 - ①成長・発達の支援
 - ②情緒を考慮した援助
 - ③家族の面会や付き添いの援助
5. 医療的ケアを必要として退院する子どもと家族
 - 1) 入院生活から在宅への移行に向けた支援
 - (1) 関連機関のチーム連携
 - (2) 社会資源
 - (3) セルフケア行動の促進
 - (4) 子ども家族の支援
 - 2) 先天性疾患のある子どもと家族の看護
 - (1) 先天性疾患の種類と特徴
 - (2) さまざまな先天性疾患
 - (3) 子どもと家族への理解と援助
 - 3) 心身障害のある子どもと家族の看護
 - (1) 心身障害の種類と定義
 - (2) 発達障害
 - (3) 障害の受容
 - (4) 社会資源の活用と援助
6. 小児がんを患う子どもと家族の看護
 - 1) 小児がんの特徴
 - 2) 治療を受ける子どもと家族
 - 3) 子どもと家族が直面する課題と援助
7. 子どもの事故とその対応
 - 1) 子どもの事故
 - 2) 事故防止対策
 - 3) 救急処置が必要な状況と対応
8. 小児の看護技術（演習）
9. 事例検討（演習）

【評価方法】

筆記試験またはレポート

教科書・参考書等

系統看護学講座 専門分野 小児看護学 ① 小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院
系統看護学講座 専門分野 小児看護学 ② 小児臨床看護各論 医学書院

